

職務経歴書

職務経歴

韓国在住時には、ディスプレイ関係会社の生産職にて2年間、セキュリティ会社の警備要員として3年間、その他卸売会社の管理販売部で2年ほど勤務していました。その後は国家公務員資格試験の準備を進めていたのですが、結婚と配偶者(妻)の転勤をきっかけに来日し現在は東京在住です。日本ではゲストハウスと飲食店でパートタイムで働きました。

学習内容・技術スタック

転職を希望している IT 業界の職務経歴がないため、転職準備期間での学習内容と技術スタックに関する記述にて職務経歴書を作成させていただきたいと思います。

プログラミング経験は1年になります。2021年5月、プログラミング教育機関である 42Tokyo の4週間の入学試験過程に志願するところからプログラミングの勉強を始めました。42Tokyo は教師も教材もなく、同僚学習基盤で課題を解決していく課程でした。独学と検索で、また様々な経歴と能力を有した同僚とのコミュニケーションを通じて、Linux 命令語を皮切りに Git を学び、C 言語基盤で一つの個人課題とチーム課題を解いていきました。課題の例としては、write, malloc 関数だけを使って C 言語の標準 Library の関数の機能を実装したり、引数で伝えられた値に対して3次元ベクトル空間で一定の条件を満たす値を出力するプログラムを作成する課題でした。全ての課題は提出前に同僚評価を行い、コードレビューの形で自分のコードをしっかりと説明したり、足りないところは意見を聞いたりしました。

その後、再度独学で C 言語から勉強し始めました。C 言語を学びながら基礎的な CPU とメモリの構造、Assembly、Compiler、Pointer の概念など、Low-level での動作原理を勉強しました。難しい概念でしたがコンピュータの動作原理という普段から気になっていた内容でもあったのでここは勉強しておけてよかったと思いました。その後 CLI で動作する Linked-List で実装した簡単な映画評点管理プログラムなどを作りました。その後、Web プログラミングを始めました。HTML、CSS からはじめ、ネットワーク、JavaScript を勉強し、その後 React, NodeJS, Postgresql を利用し RESTful API 基盤の簡単なサイトを作りました。本当に簡単なサイトですが、その過程で API を処理しロジックを組むバックエンドに魅力を感じました。現在は Web バックエンドプログラマーになりたいと思っています。

最近は Python を学び、オブジェクト指向プログラミングの基礎を理解し、Numpy, OpenCV, Tkinter, Pygame 等の Package を用いた経験もあります。これからは職務に関わる WEB プログラミングと共に CS 知識とデータ構造やアルゴリズムなどをもっと勉強していきたいと思っています。